



19

近松の里ちかまつ  
(道路修景整備)

DATA・BOARD 19

- ①兵庫県尼崎市久々知1丁目周辺
- ②延長：1,666m，幅員：3.7～8m
- ③モニュメント，街路灯，車止めほか
- ④御影石，インターロッキングブロックほか
- ⑤近松祭，近松あいあい市



尼崎市の久々知地区には、歌舞伎・浄瑠璃で数々の傑作を残した江戸時代の劇作家、近松門左衛門の墓所となっている。また、周辺には古墳や由緒ある神社も点在しており、歴史ロマンの漂う風情のある街並みが形成されていることから、この地域一帯を「近松の里」として、魅力あるゾーンづくりが進められている。

なかでも周辺道路については、この地域の歴史性や景観に配慮しながら整備を進めており、黒・紫・深緑・ベンガラの四色を近松カラーと定め、これを基調として、御影石やインターロッキングブロックにより、石畳風の道に仕上げている。

沿道では、近松門左衛門ゆかりの催しが行われる近松祭や近松あいあい市などの行事も行われている。

●ふるさとを紹介する道